



平成28年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年2月5日

上場取引所 東

上場会社名 科研製薬株式会社

コード番号 4521 URL <http://www.kaken.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 大沼 哲夫

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員総務部長

(氏名) 渡邊 史弘

TEL 03-5977-5002

四半期報告書提出予定日 平成28年2月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第3四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第3四半期	85,431	20.1	29,689	78.7	29,919	81.6	20,134	109.6
27年3月期第3四半期	71,155	6.2	16,611	40.4	16,474	41.8	9,605	29.3

(注) 包括利益 28年3月期第3四半期 20,711百万円 (77.8%) 27年3月期第3四半期 11,650百万円 (45.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第3四半期	486.14	—
27年3月期第3四半期	230.05	—

※平成27年10月1日付で普通株式2株につき1株の割合で株式併合を実施しております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第3四半期	136,148	92,144	67.7
27年3月期	115,135	77,100	67.0

(参考) 自己資本 28年3月期第3四半期 92,144百万円 27年3月期 77,100百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	27.00	—	32.00	59.00
28年3月期	—	34.00	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	78.00	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

※平成27年10月1日付で普通株式2株につき1株の割合で株式併合を実施しております。平成28年3月期(予想)の1株当たり期末配当金につきましては、株式併合の影響を考慮した金額を記載し、年間配当金合計は「—」として記載しております。詳細につきましては、「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧ください。

※平成28年3月期(予想)の1株当たり期末配当金の内訳 普通配当 68円00銭 記念配当 10円00銭

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	107,900	14.9	32,200	56.1	32,400	58.9	19,200	58.4	463.70

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※平成27年10月1日付で普通株式2株につき1株の割合で株式併合を実施したため、1株当たり当期純利益につきましては当該株式併合の影響を考慮して算定しております。詳細につきましては、「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧ください。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
 (注)詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
 ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 ④ 修正再表示 : 無
 (注)詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年3月期3Q	48,439,730 株	27年3月期	48,439,730 株
② 期末自己株式数	28年3月期3Q	7,033,620 株	27年3月期	7,012,940 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年3月期3Q	41,416,610 株	27年3月期3Q	41,752,423 株

※平成27年10月1日付で普通株式2株につき1株の割合で株式併合を実施しております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して期末発行済株式数、期末自己株式数及び期中平均株式数を算定しております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(株式併合後の配当及び業績予想について)

当社は、平成27年6月26日開催の第95回定時株主総会において、株式併合について承認決議を受け、平成27年10月1日付で普通株式2株につき1株の割合で株式併合を実施しております。これに伴い、平成28年3月期の期末配当予想及び連結業績予想における1株当たり当期純利益について、株式併合の影響を考慮した金額を記載しております。

(四半期決算補足説明資料の入手方法)

四半期決算補足説明資料は、四半期決算短信とあわせて、当社ホームページに掲載する予定であります。

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社グループの当第3四半期連結累計期間の業績は、爪白癬治療剤「クレナフィン」が寄与して、売上高は85,431百万円(対前年同期比20.1%増)、営業利益は29,689百万円(対前年同期比78.7%増)、経常利益は29,919百万円(対前年同期比81.6%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は20,134百万円(対前年同期比109.6%増)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

① 薬業

医薬品・医療機器につきましては、関節機能改善剤「アルツ」はほぼ横ばいでありましたが、「クレナフィン」が順調に売上を伸ばしたほか、癒着防止吸収性バリア「セプラフィルム」や後発医薬品も伸長し、また「クレナフィン」の海外導出先からの収入も増加したことなどにより増収となりました。

農業薬品につきましてはほぼ横ばいとなりました。

この結果、売上高は83,674百万円(対前年同期比20.7%増)、セグメント利益(営業利益)は28,388百万円(対前年同期比83.1%増)となりました。

なお、海外売上高は8,065百万円となりました。

② 不動産事業

不動産事業の主たる収入は文京グリーンコート関連の賃貸料であります。売上高は1,756百万円(対前年同期比4.0%減)、セグメント利益(営業利益)は1,300百万円(対前年同期比17.9%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は136,148百万円となり、前連結会計年度末に比べ21,013百万円の増加となりました。これは主に、売掛金の増加によるものであります。

負債は44,004百万円となり、前連結会計年度末に比べ5,968百万円の増加となりました。これは主に、買掛金の増加によるものであります。

また、純資産は92,144百万円となり、前連結会計年度末に比べ15,044百万円の増加となりました。これは主に、利益剰余金の増加によるものであります。

自己資本比率は、67.7%(前連結会計年度末67.0%)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績につきましては、4月に薬価改定を控え売上高への影響が予想されること、パイプライン充実に向けた研究開発費の発生が見込まれること、当社の100%子会社である科研不動産サービス株式会社の吸収合併により3月に2,568百万円の繰延税金資産の取り崩しに伴う法人税等調整額の計上が予定されていることなどから、平成27年10月27日に発表した業績予想は変更しておりません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日)、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日)等を、第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,553	10,425
受取手形及び売掛金	28,204	41,123
有価証券	14,214	21,916
商品及び製品	7,323	6,795
仕掛品	2,244	2,476
原材料及び貯蔵品	3,915	4,206
その他	2,561	2,723
流動資産合計	69,016	89,667
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	16,226	15,637
その他（純額）	9,735	10,378
有形固定資産合計	25,961	26,015
無形固定資産		
	474	412
投資その他の資産		
投資有価証券	15,357	15,958
その他	4,324	4,094
投資その他の資産合計	19,681	20,052
固定資産合計	46,118	46,481
資産合計	115,135	136,148

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	12,295	16,851
短期借入金	4,195	4,195
未払法人税等	3,807	7,042
引当金		
賞与引当金	1,291	614
その他の引当金	465	565
その他	8,314	7,895
流動負債合計	30,369	37,163
固定負債		
退職給付に係る負債	7,162	6,381
その他	503	458
固定負債合計	7,665	6,840
負債合計	38,035	44,004
純資産の部		
株主資本		
資本金	23,853	23,853
資本剰余金	11,406	11,407
利益剰余金	52,932	67,599
自己株式	△16,098	△16,299
株主資本合計	72,094	86,561
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	5,478	5,883
退職給付に係る調整累計額	△472	△300
その他の包括利益累計額合計	5,005	5,583
純資産合計	77,100	92,144
負債純資産合計	115,135	136,148

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
売上高	71,155	85,431
売上原価	34,097	36,222
売上総利益	37,057	49,209
販売費及び一般管理費		
給料	5,717	5,586
賞与及び賞与引当金繰入額	1,367	1,281
退職給付費用	654	525
研究開発費	4,806	4,392
その他	7,899	7,733
販売費及び一般管理費合計	20,445	19,519
営業利益	16,611	29,689
営業外収益		
受取利息	5	10
受取配当金	208	215
その他	74	41
営業外収益合計	288	267
営業外費用		
支払利息	21	20
為替差損	—	7
退職給付会計基準変更時差異の処理額	393	—
その他	10	8
営業外費用合計	426	36
経常利益	16,474	29,919
特別利益		
固定資産売却益	7	—
特別利益合計	7	—
特別損失		
固定資産売却損	1,187	—
固定資産除却損	29	47
長期前払費用償却	525	—
ゴルフ会員権売却損	8	5
その他	2	3
特別損失合計	1,753	55
税金等調整前四半期純利益	14,728	29,864
法人税等	5,123	9,729
四半期純利益	9,605	20,134
親会社株主に帰属する四半期純利益	9,605	20,134

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
四半期純利益	9,605	20,134
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,561	405
退職給付に係る調整額	483	171
その他の包括利益合計	2,045	577
四半期包括利益	11,650	20,711
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	11,650	20,711

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

	報告セグメント			調整額 (百万円)	四半期連結 損益計算書 計上額 (百万円)
	薬業 (百万円)	不動産事業 (百万円)	計 (百万円)		
売上高					
外部顧客への売上高	69,326	1,829	71,155	—	71,155
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	241	241	△ 241	—
計	69,326	2,070	71,396	△ 241	71,155
セグメント利益(営業利益)	15,508	1,103	16,611	—	16,611

2. 報告セグメントごとの資産に関する情報

「不動産事業」セグメントの資産の金額が前連結会計年度末に比べ3,430百万円減少しております。これは主に、新浦安ビル(千葉県浦安市)を平成26年12月に売却したことによるものであります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

	報告セグメント			調整額 (百万円)	四半期連結 損益計算書 計上額 (百万円)
	薬業 (百万円)	不動産事業 (百万円)	計 (百万円)		
売上高					
外部顧客への売上高	83,674	1,756	85,431	—	85,431
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	245	245	△ 245	—
計	83,674	2,002	85,677	△ 245	85,431
セグメント利益(営業利益)	28,388	1,300	29,689	—	29,689

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。